Rev. 5/30/01

DECLARATION AND POWER OF ATTORNEY FOR U.S. PATENT APPLICAT

米国特許出願宣言書及び委任状

Japanese Language Declaration

日本語宣言書

As a below named inventor, I hereby declare that: my residence, post office address and citizenship are as stated below next to my name; that I verily believe that I am the original, first and sole inventor (if only one name is listed below) or an original, first and joint inventor (if plural names are listed below) of the subject matter which is claimed and for which a patent is sought on the invention entitled: 下記の氏名の発明者として、私は以下の通り宣言します。私の住所、郵便物送付先、国籍は下記の私の氏名の後に記載された通りで す。下記の名称の発明に関して請求の範囲に記載され、特許出願している発明内容について、私が最初かつ唯一の発明者(下記の氏名 一つの場合)もしくは最初かつ共同発明者(下記の氏名が複数の場合)であると信じています。

Title (発明の名称): LIGHT EMITTING DEVICE

願を以下にすべて、枠内をマークすることで示しています。

	•	
of which is described and claimed in: 上記名称の発明を記述し特許請求する書類は、以下のいずれかです	ታ .	•
() the attached specification, or 本状に添付した明細書		•
() the specification in the application Serial No	filed;	
and with amendments through (if applicable), or (該当する場合) <u>(上記日付等)</u> に訂正された明細書		· · ·
(X) the specification in International Application No. PCT/ <u>JP02/04</u>	179, filed April 25, 2002	
and as amended on (if applicable).	· ·	
<u>(上記日付)</u> 提出の特許協力条約に基づく国際出願番号PCT/_	(上記出願番号) で、	
(該当する場合) <u>(上記日付等)</u> に訂正された明細書		
I hereby state that I have reviewed and understand the contents of the by any amendment(s) referred to above. 私は、特許請求の範囲を含む上記訂正後の明細書を検討し、内容を		claims, as amended
I acknowledge the duty to disclose information which is material to 私は、連邦規則法典第37編第1条56項に定義されるとおり、特許性の	1 0	ることを認めます。
I hereby claim priority benefits under Title 35, United States Co application(s) for patent or inventor's certificate listed below and he certificate having a filing date before that of the application on which	ave also identified below any application for	0,
私は、米国法典第35編119条(もし本願が意匠に関する出願の場合)	は172条)に基き、下記の特許出願又は発明者	証の出願についての

COUNTRY 国名	APPLICATION NO. 出廢番号	DATE OF FILING 出願日	PRIORITY CLAIMED 優先権主張
			-

優先権の利益をここに主張するとともに、優先権主張の基礎となる出願日を有する、本出願の前に出願された特許または発明者証の出

I hereby claim the benefit under Title 35, United States Code §120 of any United States application(s), or 365(c) of any PCT international application designating the United States listed below and, insofar as the subject matter of each of the claims of this application is not disclosed in the prior United States application in the manner provided by the first paragraph of Title 35, United States Code §112, I acknowledge the duty to disclose information material to patentability as defined in Title 37, Code of Federal Regulations, §1.56 which become available between the filing date of the prior application and the national or PCT international filing date of this application:

、私は、米国法典第35編120条に基いて下記の米国特許出顧、又は米国を指定している特許協力条約365条(c)に基づく優先権をここに主 張します。また、本出願の各請求の範囲の技術的事項が米国法典第35編112条第1段で規定された方法で先行する米国特許出願に開示さ れていない限り、当該先行出願の出願日以降で本出願の国内又はPCTに基づく国際出願の提出日までの期間中に入手できるようになっ た、連邦規則法典第37編1条56項で定義された特許性の有無に関する重要な情報について、開示義務があることを認識しています。

(v)

And I hereby appoint Michael R. Davis, Reg. No. 25,134; Matthew M. Jacob, Reg. No. 25,154; Warren M. Cheek, Jr., Reg. No. 33,367; Nils E. Pedersen, Reg. No. 33,145; Charles R. Watts, Reg. No. 33,142; and Michael S. Huppert, Reg. No. 40,268, who together constitute the firm of WENDEROTH, LIND & PONACK, L.L.P., as well as any other attorneys and agents associated with Customer No. 000513, to prosecute this application and to transact all business in the U.S. Patent and Trademark Office connected therewith. 私は、本出願の審査及び本出願に関連するすべてのビジネスに関わる手続きを米国特許商標局に対して遂行するため、共同でWENDEROTH, LIND & PONACK, L.L.P.法律事務所を構成しているMichael R. Davis(登録番号第25,134号)、Matthew M. Jacob(登録番号第25,154号)、Warren M. Cheek, Jr. (登録番号第33,367号)、Nils E. Pedersen(登録番号第33,145号)、Charles R. Watts(登録番号第33,142号)及びMichael S. Huppert(登録番号第40,268号)並びにカスタマー番号第000513号に付帯する他の弁護士及び弁理士を指名いたします。

I hereby authorize the U.S. attorneys named herein to accept and follow instructions from <u>AOYAMA & PARTNERS</u> as to any action to be taken in the U.S. Patent and Trademark Office regarding this application without direct communication between the U.S. attorneys and myself. In the event of a change in the persons from whom instructions may be taken, the U.S. attorneys named herein will be so notified by me.

私は、本願に関して米国特許商標局で行われるあらゆる手続行為に関し、ここに指名した米国弁護士を、弁護士と私との間で直接連絡をとることなく、<u>(米国弁護士が連絡する相手先。譲受人もしくは日本の代理人等)</u>からの指示を受けそれに従うことを、ここに承認します。指示を送る者が変更される場合は、その旨を上記米国弁護士は私から告知されます。



Direct Telephone Calls to: (連絡先電話番号)

WENDEROTH, LIND & PONACK, L.L.P 2033 "K" Street, N.W., Suite 800 Washington, D.C. 20006-1021

Phone:(202) 721-8200 (電話番号) Fax:(202) 721-8250 (ファクシミリ番号)

Full Name of First Inventor 第一発明者の氏名	FAMILY NAME 姓名 MURAZAKI	FIRST GIVEN NAME 氏名 Yoshinori	SECOND GIVEN NAME ミドルネーム等その他の氏名	
Residence & Citizenship 居住地及び国籍	спу †† Anan-shi	state or country 州又は国名 Tokushima, Japan	COUNTRY OF CITIZENSHIP 国籍 Japan	
Post Office Address 郵便物送付先	ADDRESS 住所 c/o NICHIA CC	市 州又は自	r country zip code 9名 郵便番号 0, Oka, Kaminaka-cho, Anan-shi, To	okushima

Full Name of Second Inventor 第二発明者の氏名	FAMILY NAME 姓名	FIRST GIVEN NA 氏名	AME	SECOND GIVEN NAME ミドルネーム等その他の氏名	. •
Residence & Citizenship 居住地及び国籍	CITY 市	STATE OR COUNTRY 州又は国名		COUNTRY OF CITIZENSHIP 国籍	
Post Office Address 郵便物送付先	ADDRESS 住所	CITY 市	STATE OR COUNTRY 州又は国名	ZIP CODE 郵便番号	

第三発明者の氏名'	,姓名:1 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	・ ディー・ FIRST GIVEN NAI 氏名	ME		SECOND GIVEN NAM ミドルネーム等その他の		
Residence & Citizenship 居住地及び国籍	CITY ता	STATE OR COUNTRY 州又は国名			DUNTRY OF CITIZENS 国籍	БНІР	
Post Office Address	ADDRESS 住所	CITY 市	STATE OR COUNTRY 州又は国名	ZIP CODE 郵便番号		,	
郵便物送付先		•					
Full Name of Fourth Inventor 第四発明者の氏名	FAMILY NAME 姓名	FIRST GIVEN NAI 兵名	ME		ECOND GIVEN NAME ドルネーム等その他のE		
Residence & Citizenship 居住地及び国籍	CITY 市	STATE OR COUNTRY 州又は国名		(COUNTRY OF CITIZEI 国籍	NSHIP	·
Post Office Address 郵便物送付先	ADDRESS 住所	CITY , 市	STATE OR COUNTRY 州又は国名	ZIP CODE 郵便番号			
alse statements may j 私は、私自身の知識(すべて真実であると信	・ に基づいて本宣言書 じていること、さら	ty of the application or 中で私が行う表明が真 に故意になされた虚偽	any patent issued 実であり、かつ私の の表明及びそれと	thereon. の入手した情 司等の行為は	報と私の信じる。 米国法典第18編	ところに 第1001条	基づく表明 2 に基づき、間
alse statements may j 私は、私自身の知識け すべて真実であると信 金または拘禁、もしく された特許の有効性が	eopardize the validi に基づいて本宣言書 じていること、さら はその両方により処 なりれることを認識	ty of the application or 中で私が行う表明が真 に故意になされた虚偽 聞されること、そして むし、よってここに上記	any patent issued 実であり、かつ私の の表明及びそれと そのような故意に	thereon. の入手した情 司等の行為は よる虚偽の声 します。	報と私の信じる。 米国法典第18編5 明を行えば、出版	ところに 第1001条 類した、)	基づく表明 <i>は</i> に基づき、 と なは既に許す
alse statements may j 私は、私自身の知識け すべて真実であると信 金または拘禁、もしく された特許の有効性が	eopardize the validi に基づいて本宣言書 じていること、さら はその両方により処	ty of the application or 中で私が行う表明が真 に故意になされた虚偽 聞されること、そして むし、よってここに上記	any patent issued 実であり、かつ私の の表明及びそれと そのような故意に	thereon. の入手した情 司等の行為は よる虚偽の声	報と私の信じる。 米国法典第18編9 明を行えば、出版 S eptember	ところに 第1001条 類した、)	基づく表明 2 に基づき、間
alse statements may j 私は、私自身の知識 すべて真実であると信 金または拘禁、もしく された特許の有効性が st Inventor	eopardize the validi に基づいて本宣言書 じていること、さら はその両方により処 なりれることを認識	ty of the application or 中で私が行う表明が真 に故意になされた虚偽 聞されること、そして むし、よってここに上記	any patent issued 実であり、かつ私の の表明及びそれと そのような故意に	thereon. の入手した情 司等の行為は よる虚偽の声 します。 Date	報と私の信じる。 米国法典第18編9 明を行えば、出版 S eptember	ところに 第1001条 類した、)	基づく表明 <i>は</i> に基づき、 と なは既に許す
Alse statements may july also statements may july also statements may july also statements may july also statements may july also statements also statem	eopardize the validi に基づいて本宣言書 じていること、さら はその両方により処 なりれることを認識	ty of the application or 中で私が行う表明が真 に故意になされた虚偽 聞されること、そして むし、よってここに上記	any patent issued 実であり、かつ私の の表明及びそれと そのような故意に	thereon. の入手した情 司等の行為は よる虚偽の声 します。 Date 署名の日付	報と私の信じる。 米国法典第18編指 明を行えば、出版 Septemb e7	ところに 第1001条 類した、)	基づく表明 <i>は</i> に基づき、 と なは既に許す
Alse statements may july also statements may july also statements may july also statements may july also statements also sta	eopardize the validi に基づいて本宣言書 じていること、さら はその両方により処 なりれることを認識	ty of the application or 中で私が行う表明が真 に故意になされた虚偽 聞されること、そして むし、よってここに上記	any patent issued 実であり、かつ私の の表明及びそれと そのような故意に	thereon. の入手した情 司等の行為は よる虚偽の声 します。 Date 署名の日付	報と私の信じる。 米国法典第18編指 明を行えば、出版 Septemb e7	ところに 第1001条 類した、)	基づく表明 <i>は</i> に基づき、 と なは既に許す
Alse statements may july also statements may july also also also also also also also also	eopardize the validi に基づいて本宣言書 じていること、さら はその両方により処 なりれることを認識	ty of the application or 中で私が行う表明が真 に故意になされた虚偽 聞されること、そして むし、よってここに上記	any patent issued 実であり、かつ私の の表明及びそれと そのような故意に	thereon. の入手した情 司等の行為は よるます。 Date 署名の日付 Date	報と私の信じる。 米国法典第18編記明を行えば、出版 Septembe 7	ところに 第1001条 類した、)	基づく表明 <i>は</i> に基づき、 と なは既に許す
Alse statements may july also statements may july also statements may july also statements may july also statements also sta	eopardize the validi に基づいて本宣言書 じていること、さら はその両方により処 なりれることを認識	ty of the application or 中で私が行う表明が真 に故意になされた虚偽 聞されること、そして むし、よってここに上記	any patent issued 実であり、かつ私の の表明及びそれと そのような故意に	thereon. の入手した情 司等の行為は よる虚偽の声 します。 Date 署名の日付 Date	報と私の信じる。 米国法典第18編記明を行えば、出版 Septembe 7	ところに 第1001条 類した、)	基づく表明 <i>は</i> に基づき、 と なは既に許す
Alse statements may july also statements may july also also also also also also also also	eopardize the validi に基づいて本宣言書 じていること、さら はその両方により処 なりれることを認識	ty of the application or 中で私が行う表明が真 に故意になされた虚偽 聞されること、そして むし、よってここに上記	any patent issued 実であり、かつ私の の表明及びそれと そのような故意に	thereon. の入手した情 司等のにはの声 します。 Date 署名の日付 Date 署名の日作	報と私の信じる。 米国法典第18編集 明を行えば、出版 September	ところに 第1001条 類した、)	基づく表明 <i>は</i> に基づき、 と なは既に許す
Alse statements may july also statements may july also statements may july also statements may july also statements also sta	eopardize the validi に基づいて本宣言書 じていること、さら はその両方により処 なりれることを認識	ty of the application or 中で私が行う表明が真 に故意になされた虚偽 聞されること、そして むし、よってここに上記	any patent issued 実であり、かつ私の の表明及びそれと そのような故意に	thereon. の入手した情 司等の行為は よるをは の本 Date 署名の日付 Date 署名の日作 Date	報と私の信じる。 米国法典第18編集 明を行えば、出版 September	ところに 第1001条 類した、)	基づく表明 <i>は</i> に基づき、 と なは既に許す
Alse statements may july also statements may july also buly also	eopardize the validi に基づいて本宣言書 じていること、さら はその両方により処 失われることを認識 ルルツン	ty of the application or 中で私が行う表明が真に放意になされた虚偽を聞されること、そしてし、よってここに上記	まであり、かつ私の 実であり、かつ私の の表明及びそれと そのような故意に のごとく宣誓を致	thereon. の入手した情 司等の行為は よるをは の本 Date 署名の日付 Date 署名の日作 Date	報と私の信じる。 米国法典第18編集 明を行えば、出版 September	ところに 第1001条 類した、)	基づく表明 <i>は</i> に基づき、 と なは既に許す
Alse statements may july also statements may july also buly also buly also line in the post of the p	eopardize the validi に基づいて本宣言書 じていること、さら はその両方により処 失われることを認識 ルルツン	ty of the application or 中で私が行う表明が真に放意になされた虚偽を聞されること、そしてし、よってここに上記	まであり、かつ私の 実であり、かつ私の の表明及びそれと そのような故意に のごとく宣誓を致	thereon. の入手した情 司等の行為は よるをは の本 Date 署名の日付 Date 署名の日作 Date	報と私の信じる。 米国法典第18編集 明を行えば、出版 September	ところに 第1001条 類した、)	基づく表明 <i>は</i> に基づき、 と なは既に許す

Title of Invention <u>LIGHT EMITTING DEVICE</u> 発明の名称

Applicant Reference Number <u>537975</u>

出願人側整理番号 (上記番号)

Atty Docket No.

(上記番号)

米国弁護士側管理番号_